

平成29年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年2月1日

上場会社名 株式会社コロプラ 上場取引所 東
 コード番号 3668 URL http://colopl.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 馬場 功淳
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役コーポレート統括本部長 (氏名) 長谷部 潤 TEL 03(6721)7770
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・証券アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 平成29年9月期第1四半期の連結業績（平成28年10月1日～平成28年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年9月期第1四半期	14,410	—	3,666	—	4,181	—	2,710	—
28年9月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

（注）包括利益 29年9月期第1四半期 2,844百万円（－％） 28年9月期第1四半期 一百万円（－％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年9月期第1四半期	21.74	21.14
28年9月期第1四半期	—	—

（注）平成28年9月期第3四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成28年9月期第1四半期の数値及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年9月期第1四半期	70,986	62,909	88.6
28年9月期	72,301	62,149	86.0

（参考）自己資本 29年9月期第1四半期 62,909百万円 28年9月期 62,148百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年9月期	—	0.00	—	17.00	17.00
29年9月期	—	—	—	—	—
29年9月期（予想）	—	0.00	—	17.00	17.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成29年9月期の連結業績予想（平成28年10月1日～平成29年9月30日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	55,000	△35.1	11,000	△65.5	11,000	△64.8	7,500	△63.8	60.23

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年9月期1Q	126,735,500株	28年9月期	126,305,000株
② 期末自己株式数	29年9月期1Q	1,776,464株	28年9月期	1,776,214株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年9月期1Q	124,678,118株	28年9月期1Q	123,141,110株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における予想値及び将来の見通しに関する記述・言明は、弊社が現在入手可能な情報による判断及び仮定に基づいております。その判断や仮定に内在する不確実性及び事業運営や内外の状況変化により、実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なる可能性があり、弊社は将来予測に関するいかなる内容についても、その確実性を保証するものではありません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

当社は、平成28年9月期第3四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期連結累計期間との比較分析は行っていません。

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、政府の経済政策や日銀の金融緩和等を背景に緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、米国の政権交代による海外経済の不確実性の高まりや金融資本市場の変動等の影響により先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループの業界におきましては、総務省の「平成27年通信利用動向調査の結果」によると、平成27年12月末の我が国におけるスマートフォンの個人別保有率は前年比8.4ポイント増の53.1%と、初めて半数を上回り普及が進んでおります。また、The Goldman Sachs Group, Inc.の調査によると、VR（仮想現実：Virtual Reality）のハードウェア及びソフトウェアの世界市場規模は、平成37年までに590億ドルに達すると予測されております。

当社グループにおきましては、スマートフォン向けの既存ゲームについてはユーザとのエンゲージメントを高めることを意識し、新規ゲームについてはその投入に向けて注力してまいりました。また、VRを具現化するHMD端末（頭部装着型表示端末）向けサービスへの注力も進めており、様々な開発実験を行ってまいりました。

売上の多くを占めるオンライン型ゲームアプリでは、前連結会計年度に配信を開始いたしました「ドラゴンプロジェクト」や「白猫テニス」が新たに収益寄与いたしました。また、当社グループの収益に大きく貢献している「クイズRPG 魔法使いと黒猫のウィズ」や「白猫プロジェクト」といった既存ゲームに関しましては、TVCMやオンライン動画プラットフォームにおけるプロモーション、コラボカフェ等のリアルイベントを実施することでユーザのエンゲージメントを高めるサービス運用をしてまいりました。

HMD端末向けサービスでは、PlayStation VR向けVRゲーム「Fly to KUMA」、Oculus Rift向けVRゲーム「Dig 4 Destruction」「Fly to KUMA MAKER」の配信を開始いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は14,410,109千円、営業利益は3,666,757千円、経常利益は4,181,886千円、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,710,371千円となりました。

なお、当社グループにおける報告セグメントはモバイルサービス事業のみであり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は59,543,812千円となり、前連結会計年度末に比べ2,214,085千円減少いたしました。これは主に、法人税等及び配当金の支払等に伴い現金及び預金が減少したことによるものであります。

また、固定資産は11,442,229千円となり、前連結会計年度末に比べ898,752千円増加いたしました。これは主に、出資に伴う投資その他の資産の増加によるものであります。

以上の結果、総資産は70,986,041千円となり、前連結会計年度末に比べ1,315,333千円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は7,644,396千円となり、前連結会計年度末に比べ2,084,307千円減少いたしました。これは主に、法人税等の支払に伴い未払法人税等が減少したことによるものであります。

また、固定負債は431,857千円となり、前連結会計年度末に比べ8,429千円増加いたしました。これは資産除去債務が増加したことによるものであります。

以上の結果、負債合計は8,076,253千円となり、前連結会計年度末に比べ2,075,878千円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は62,909,788千円となり、前連結会計年度末に比べ760,544千円増加いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に伴い利益剰余金が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績見通しにつきましては、平成28年11月9日公表の「平成28年9月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」に記載の予想を変更しておりません。

今後、当社グループの業績に影響を与える事象が発生した場合には速やかに開示してまいります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	52,556,846	49,072,272
売掛金	7,600,495	7,131,998
たな卸資産	271,101	369,576
その他	1,382,439	3,022,881
貸倒引当金	△52,984	△52,916
流動資産合計	61,757,898	59,543,812
固定資産		
有形固定資産	1,378,512	1,565,750
無形固定資産		
のれん	1,968,399	1,752,911
その他	75,499	68,930
無形固定資産合計	2,043,898	1,821,842
投資その他の資産	7,121,065	8,054,635
固定資産合計	10,543,476	11,442,229
資産合計	72,301,375	70,986,041
負債の部		
流動負債		
未払金	4,559,195	3,550,509
未払法人税等	3,776,381	1,531,398
賞与引当金	—	194,668
その他	1,393,126	2,367,819
流動負債合計	9,728,703	7,644,396
固定負債		
資産除去債務	416,641	422,488
その他	6,786	9,368
固定負債合計	423,427	431,857
負債合計	10,152,131	8,076,253
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,384,952	6,401,783
資本剰余金	6,143,944	6,160,775
利益剰余金	54,261,682	54,855,065
自己株式	△4,642,861	△4,643,064
株主資本合計	62,147,717	62,774,560
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	743	134,447
その他の包括利益累計額合計	743	134,447
新株予約権	783	780
純資産合計	62,149,243	62,909,788
負債純資産合計	72,301,375	70,986,041

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成28年12月31日)
売上高	14,410,109
売上原価	7,677,377
売上総利益	6,732,731
販売費及び一般管理費	3,065,974
営業利益	3,666,757
営業外収益	
受取利息	2,334
有価証券利息	7,735
為替差益	528,211
雑収入	1,712
営業外収益合計	539,993
営業外費用	
投資有価証券評価損	20,007
雑損失	4,857
営業外費用合計	24,864
経常利益	4,181,886
税金等調整前四半期純利益	4,181,886
法人税等	1,471,514
四半期純利益	2,710,371
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,710,371

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	2,710,371
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	133,704
その他の包括利益合計	133,704
四半期包括利益	2,844,076
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	2,844,076

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループにおける報告セグメントはモバイルサービス事業のみであり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。